

# 報告 3

「ふれあいバス等懇談会」の開催結果について

### 報告3 報告事項

#### 令和4年度ふれあいバス等懇談会 開催結果

○開催日程と場所、参加者数

	開催日	時間	場 所	参加者数
1	10月21日(金)	14:30~16:00	新鵜沼台コミュニティセンター 集会室1・2	11人
2	10月22日(土)	10:00~11:30	産業文化センター 2階第3会議室	2人
3	10月24日(月)	13:30~15:00	稲羽コミュニティセンター 集会室1	3人
4	10月25日(火)	14:00~15:30	尾崎中央ふれあい会館 集会室大	6人
5	10月26日(水)	14:30~16:00	蘇原コミュニティセンター 集会室	12人
6	10月27日(木)	14:00~15:30	陵南福祉センター 集会室	7人
7	10月31日(月)	14:00~15:30	緑苑コミュニティセンター ホール	10人
8	11月2日(水)	10:00~11:30	中央ライフデザインセンター 1階大会議室	2人
9	11月4日(金)	14:00~15:30	鵜沼福祉センター 集会室	16人
10	11月7日(月)	13:30~15:00	各務原市産業文化センター2階 第3会議室	9人
11	11月8日(火)	14:45~16:15	各務福祉センター 集会室	4人
12	11月9日(水)	13:00~14:30	川島ライフデザインセンター 集会室	8人

合計 90人

## 1. 全体を通しての意見

	要望・質問等	回答・対応方針
運行時間・運行日	<ul style="list-style-type: none"> <li>三井山官舎より那加二小までの距離が遠いため、ふれあいバスを使って通学させたいが、ダイヤを改正してもらえないか。</li> <li>桜木町にスクールバスを入れて欲しいと要望を出していたが、どうなったか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝夕の時間は、中高生の学校や鉄道駅への接続を優先している。現行ダイヤで使えれば活用いただきたいが、すぐの対応は難しい。</li> <li>スクールバスについては教育委員会とも共有しているが、緑苑団地線等の活用も検討いただきたい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>東西線を土日祝日も運行してほしい。</li> <li>稲羽線の土日を平日通り(減便せずに)運行して欲しい。買物利用に不便である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>土日祝日運行は、運転手不足もあり、現時点では難しい。</li> <li>まずは、平日での利用を願いしつつ、要望や需要が大きくなれば検討していく。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>チョイソコの運行終了時間(16時)が早すぎる。</li> <li>チョイソコを土日も運行してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>夕方以降については、一般のタクシーの活用も検討いただきたい。</li> <li>まずは小さく事業を始めている。一時的に土日を運行した時期もあったが、利用は限定的であった。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>鶉沼線のダイヤは、名古屋方面の鉄道時刻に配慮して欲しい。</li> <li>(緑苑団地内において)鶉沼線と緑苑団地線が交互に来るようなダイヤ設定として欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鶉沼線は東西線と乗り継いで東海中央病院へ行く人も予定しているため、それに合わせてダイヤを検討している。</li> </ul>
運行本数・路線改正	<ul style="list-style-type: none"> <li>(鶉沼地区、那加地区、稲羽地区)チョイソコかかみがはらは他の地区には導入しないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>エリアを広げる場合、タクシーやバス等との整理も必要であり、利用者数が多い場合、カバーしきれない可能性もあるため、慎重に検討する必要がある。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>川島線を増便して欲しい。いつパターンダイヤ化するのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まずは H27 年度以降手を加えられていなかった那加線、鶉沼線の改正を実施予定。その先に川島線も含めて、どのような改正をしていくか検討していく。</li> </ul>

運賃	<ul style="list-style-type: none"> <li>バスを無料にしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市としては、一定の受益者負担が必要と考えているため、無料にする考えはない。</li> </ul>
提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>那加線の改正案ダイヤについて、夕方 17 時台で運行が終了してしまうため、早すぎるのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運行事業者とも調整し、夕方の便は現状(18 時台)と同じ時間帯まで確保できるよう検討する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用のきっかけづくりが大切だと思う。例えば、65 歳になった市民に回数券を配布する等のきっかけ作りはいかがか。</li> <li>学生の利用きっかけづくりにも取り組んではどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>きっかけづくりは重要であると考えている。選挙に合わせた無料キャンペーンの実施や乗り方を知ってもらうための周知活動を高齢福祉部署のイベント等に合わせて実施してきた。</li> <li>中学生向けに高校通学に使える公共交通パンフレット配布や、小学校へ乗り方教室の提案等も実施。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ふれあいバス車両をもっと大きなもの出来ないか。</li> <li>川島線の1便目はスクールバス状態。車椅子の方が乗車する場合、一旦他の乗客が降りないと乗せられないほど混んでおり、結果、遅延することもある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>路線によっては道路の幅員が狭い場所もあり、難しいところもある。</li> <li>川島線の現状については初めて承知したため、岐阜バスへも状況を確認し、どのような対応の可能性があるか検討する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ふれあいバスの識別がつかない。路線ごとに色を変えてもらえると分かりやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>車体の色は複数路線に跨って運行するため、特定の色に固定することは難しいが、表示等で分かりやすくできないか検討する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>チョイソコ利用案内の料金が 400 円しか明記されていない。半額(200 円)の数字も明記してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般の方が 200 円と勘違いされる可能性もあり、“半額”表記としていたが、次回の利用案内の改訂版では対応予定。</li> </ul>

## 2. その他意見

- ・蘇原線は、1 時間に 1 本と本数が確保されており、大変便利。一方で、路線が通っていない地域の人にとっては使いづらい。
- ・(名鉄の減便について)減便したが、同じ車両本数を利用している。同じ本数を運行するのであれば、犬山まで走らせてほしい。
- ・空宙博に1時間に1本のシャトルバスを運行して欲しい。